

令和 8 年度 A N F 事業計画（案）

令和 7 年度は、企業間交流及び連携の拡大をはじめ、販路開拓拡大・新分野参入、企業力の向上支援、産学連携、会員企業の拡大を目標に掲げ活動して参りました。また、危険体感教育は毎年多くの会員に受講いただいています。

また、令和 7 年度からスタートした「次世代経営幹部エッセンシャルズ」研修は、受講者のみならず、受講企業の経営・幹部層からも好評をいただきました。一方、他地域産業支援機関との交流では、先進地から多くの知見を得ることができ、その後の ANF 事業での連携にもつながり、越境の重要性を実感いただきました。

ANF 初となる海外視察では、現地の日本企業や教育期間、生活環境などを実際に見て感じていただいたことで今後の経営判断に活かしていただけるものと考えています。

ウェルビーイング、女性活躍の講演を通しその重要性を改めて感じていただく事が出来たことから、令和 8 年度では女性活躍につながる研修を企画し実施予定です。

令和 8 年度の主な事業は、令和 7 年度に実施した「研修・セミナーに関するニーズ調査アンケート」結果と令和 7 年度事業の結果も勘案し、次のとおり提案いたします。

1 企業間交流・連携の拡大

1) 企業プレゼン会

平成 21 年度から開催しているが、高い会員ニーズと会員相互理解及び会員間取引の機会にも繋がっていることから継続して実施する。

2) 経営者会

経営者が集い親睦を深める場、交流を促進する場、学び合う場を設定し、相互理解を深めるとともに、世の知見探究を目的とし経営力向上を目指した取り組みを行う。

3) 広域連携マッチング事業

開発・研究を積極的に進める会員企業を他地域の産業支援機関コーディネーターに知ってもらい機会を作り、それぞれの地域企業との協同開発、協業、連携、新たな取引につながる機会を創出する。

4) 【新規】他地域産業支援機関との交流

越境による他地域の先進的な取組の学習や企業間交流の促進等を図るため、新潟県三条市との相互交流・連携事業を実施する。

5) 【新規】先進的地域視察

企業の経営力向上と地域産業の競争力強化を図る為、先進地や産業集積地域に赴き、先進事例や技術動向を現地で触れ、知見を得る機会を創る。

2 販路開拓拡大・新分野参入

1) 自動車産業を含めたさまざまな分野への参入を目指した販路拡大活動

自動車産業限定とせず、幅広い分野の産業への新規参入を目指し、企業間の情報交換及び学ぶ場を設定し、連携を深める取り組みを行っていく。

2) 見本市への共同出展

ANF 会員企業による共同出展を支援する。

3) 新商品開発、技術課題解決支援（御用聞き訪問）

地域産業復興支援事業として、福島県商工労働部産業振興課の支援を受け東北大学名誉教授であり、県の地域産業復興支援アドバイザーを務める堀切川一男氏による御用聞き訪問を実施する。訪問により、新商品開発のキッカケや技術課題の解決につながる提案を受ける。

3 企業力の向上支援

1) 人材のスキルアップ支援

会員ニーズに基づき資格取得の支援及びものづくりの現場で求められる実践的な研修を実施し、技術力や技能向上を支援する。また、資格取得の促進を図る取り組みを会員団体・企業と連携し行う。

また、会員企業から提案いただいた研修等に関しては、会員企業のニーズ等を踏まえ、逐次開催可否を検討しタイムリーな研修機会の提供を図る。

2) 地元高校生の育成支援

高校と企業との連携強化や、将来のものづくり人材育成に寄与する支援を継続する。また、ロボコン開催協力等により地域のものづくり交流を支援する。

3) 次世代経営層・幹部層育成支援

AiCT コンソーシアムの企業と連携し、1年間を通し充実した研修により、次世代の経営層・幹部層の人材育成を図る。

4) 【新規】女性活躍支援

地域の女性人材の活躍を支援する為、佐久産業支援センターと AiCT コンソーシアムの企業と連携し、研修プログラムを提供する。

4 産学連携

・地域課題・企業課題解決をテーマとした大学との連携

社会課題への問題意識向上から、解決に向けた共創につながるワークショップなどを検討・企画・実施する。

5 会員企業の拡大

・ANFの活動目的・目標、活動内容の情報発信に努め、正会員、賛助会員、特別会員を拡大していく。

6 運営体制

1) 会議開催

①幹事会・運営会議

ANF事業を審議する場として、年3回の開催を継続する。

②事務局会議

ANF事業の具体的な実施計画を協議するため、年3回開催する。

以上